

教科: 芸術

科目: 美術 I

単位数: 2 単位

使用教科書: 高校生の美術 1

教科 芸術

の目標:

【知識及び技能】	芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を養う。

科目 美術 I

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		絵・彫	デ	映						
前期	A表現 【知識及び技能】 形や質感が感情にもたらす効果を理解できるようにする。 意図に応じて紙の特性を生かし、表現方法を創意工夫して創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 オノマトベから感じ取ったことや考えたことを基に、主題を生成し、創造的に発想し構想を練ることができるようにする。 他者の作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図や工夫などについて考え、見方や感じ方を深めることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 紙による彫刻表現及び鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとする。	彫刻「紙で表すオノマトベ」 内容 紙による立体表現	○		○	【知】 形や質感が感情にもたらす効果を理解している。 【技】 意図に応じて紙の特性を生かし、表現方法を創意工夫して創造的に表している。 【発】 オノマトベを感じ取ったことや考えたことを基に、主題を生成し、創造的に発想し構想を練っている。 【鑑】 他者の作品のよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図や工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 【態表・態鑑】 紙による彫刻表現及び鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。				4
	B鑑賞及びA表現 【知識及び技能】 色や構図などの造形的な働きを理解し、全体のイメージや作風、様式などを捉えることができるようにする。 意図に応じてアクリルガッシュの特性を生かし、表現方法を創意工夫して創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考えたり、絵画作品から美意識や創造性などを感じ取り、美術文化について考えたりして見方や感じ方を深めることができるようにする。 身近なものから感じ取ったことや考えたことを基に、主題を生成し、創造的に発想し構想を練ることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 絵画の鑑賞活動及びアクリルガッシュによる絵画表現の創造活動に主体的に取り組もうとする。	鑑賞「《ゴッホの椅子》」 絵画「思い入れアート」 内容 ①フィンセント・ファン・ゴッホの《ゴッホの椅子》の作品の鑑賞を通して見方や感じ方を深める。 ②愛着のあるものをアクリル絵の具で描き表現する。	○		○	【知】 色や構図などの造形的な働きを理解し、全体のイメージや作風、様式などを捉えている。 【技】 意図に応じてアクリルガッシュの特性を生かし、表現方法を創意工夫して創造的に表している。 【発】 身近なものから感じ取ったことや考えたことを基に、主題を生成し、創造的に発想し構想を練っている。 【鑑】 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考えたり、絵画作品から美意識や創造性などを感じ取り、美術文化について考えたりして見方や感じ方を深めている。 【態表・態鑑】 絵画の鑑賞活動及びアクリルガッシュによる絵画表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。				18
A表現 【知識及び技能】 視点や動きなどの映像表現の視覚的な働きについて理解できるようにする。 意図に応じて映像表現の特性を生かし、表現方法を創意工夫し、表現の意図を効果的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことを基に主題を生成し、視点や動きなどのアニメーションの視覚的な働きについて考え、画面の中での大きさや動かし方、場面のつなげ方などによる表現効果を考えるなどして創造的な表現の構想を練ることができるようにする。 他者の作品のアニメーションによる表現の特質や表現効果などを感じ取り、作者の心情や表現の意図や工夫などについて考え、見方や感じ方を深めることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 映像表現の表現及び鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとする。	映像「絵コンテを描く」 内容 絵コンテでアニメーションを構想する。			○	【知識及び技能】 視点や動きなどの映像表現の視覚的な働きについて捉え、意図に応じて映像表現の特性を生かし、表現方法を創意工夫し、表現の意図を効果的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 感じ取ったことや考えたことを基に主題を生成し、視点や動きなどのアニメーションの視覚的な働きについて考え、画面の中での大きさや動かし方、場面のつなげ方などによる表現効果を考えるなどして創造的な表現の構想を練っている。 他者の作品のアニメーションによる表現の特質や表現効果などを感じ取り、作者の心情や表現の意図や工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 映像表現の表現及び鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。				14	

<p>A表現</p> <p>【知識及び技能】 色や形の視覚的伝達効果を理解できるようにする。 意図に応じてアクリルガッシュの特性を生かし、表現方法を創意工夫し、目的や計画を基に創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 社会や身の回りにおける視覚的な課題を解決するビクトグラムを考え、主題を生成し、創造的な表現の構想を練ることができるようにする。 他者の作品から目的や機能との調和の取れた洗練された美しさを感じ取り、表現の意図や工夫などについて考え、見方や感じ方を深めることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ビクトグラムの表現及び鑑賞活動に、主体的に取り組もうとする。</p>	<p>デザイン「問題解決ビクトグラム」</p> <p>内容 社会や身の回りの視覚的な課題を解決するビクトグラムを考えデザインする。</p>				<p>A表現</p> <p>【知識及び技能】 色や形の視覚的伝達効果を捉え、意図に応じてアクリルガッシュの特性を生かし、表現方法を創意工夫し、目的や計画を基に創造的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 社会や身の回りにおける視覚的な課題を解決するビクトグラムを考え、主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。 他者の作品から目的や機能との調和の取れた洗練された美しさを感じ取り、表現の意図や工夫について考え、見方や感じ方を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 ビクトグラムの表現及び鑑賞活動に、主体的に取り組もうとしている。</p>				14
<p>後期</p> <p>B鑑賞及びA表現</p> <p>【知識及び技能】 色や構図などの造形的な働きを理解し、全体のイメージや作風、様式などを捉えることができるようにする。 意図に応じて版画の特性を生かし、表現方法を創意工夫して創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考えたり、絵画作品から美意識や創造性などを感じ取り、日本の美術文化について考えたりして見方や感じ方を深めることができるようにする。 描きたい風景を基に、主題を生成し、創造的に発想し構想を練ることができるようにする 【学びに向かう力、人間性等】 版画の鑑賞活動及び版画による絵画表現の創造活動に主体的に取り組もうとする。</p>	<p>鑑賞「版画の魅力を探る」 絵画「版で風景を表す」</p>				<p>B鑑賞及びA表現</p> <p>【知識及び技能】 色や構図などの造形的な働きを理解し、全体のイメージや作風、様式などを捉え、意図に応じて版画の特性を生かし、表現方法を創意工夫して創造的に表している。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考えたり、絵画作品から美意識や創造性などを感じ取り、日本の美術文化について考えたりして見方や感じ方を深めている。 描きたい風景を基に、主題を生成し、創造的に発想し構想を練っている。 【学びに向かう力、人間性等】 版画の鑑賞活動及び版画による絵画表現の創造活動に主体的に取り組もうとしている。</p>				20
						合計		70	

教科: 芸術

科目: 書道 I

単位数: 2 単位

使用教科書: 書道 I 教育図書

教科 芸術

の目標:

【知識及び技能】	芸術に関する各教科の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身につけるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を養う。

科目 書道 I

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
漢字や仮名文字の基本的な書写能力を身につけ、表現する。また、古典の書風を理解し、用筆・運筆の技法を身につける。その技法を日常の書に生かす。	漢字や仮名文字の伝統に裏打ちされた美意識と感性を理解する。また、それを自分の表現や創作に生かすよう、試みる。日常の中に書の美を発見し、鑑賞力を養う。	書の伝統と、書を支える筆・墨・硯などの伝統に支えられた技能に関心を持ち、それを守り、育むことの大切さを理解する。伝統と文化を継承する、忍耐と努力の意味を理解する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現		鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		漢 仮	漢 仮						
<p>【知識及び技能】 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	書へのいざない 書道の基本 書写から書道へ 書の古典と古典に基づく学び 用具用材の製法とそれによる取り扱い方。 書の古典とは何か、また授業での取り扱い方。端末による検索方法など。	○	○	○	<p>【知識及び技能】 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生活や社会における書の効用について考え、書のよさや美しさを味わって捉えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	8
<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解できるようにする。古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫できるようにする。作品の価値とその根拠について考えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	漢字の書 楷書の成立について ①さまざまな楷書（唐時代の楷書を中心に） 楷書の基本的用筆について解説。 ①孔子廟堂碑 ②九成宮醴泉銘 ③雁塔聖教序 など古典を臨書して技法と書風を理解する。	○		○	<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。作品の価値とその根拠について考えるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解できるようにする。古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫できるようにする。作品の価値とその根拠について考えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	②さまざまな楷書（唐時代と北魏の書を中心に） ④顔氏家廟碑 ⑤龍門の石窟と造像記について ⑥鄭道昭の書について	○		○	<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。作品の価値とその根拠について考えるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	10
<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解できるようにする。古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫できるようにする。作品の価値とその根拠について考えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	②さまざまな楷書（唐時代と北魏の書を中心に） 行書の書 楷書の書の多様性を知る。 行書の書の成立について学ぶ。 ①集王聖教序について	○		○	<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。</p> <p>・古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身につけている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。作品の価値とその根拠について考えるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>	○	○	○	8

	<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解できるようにする。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫できるようにする。 作品の価値とその根拠について考えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	<p>行書の書 王羲之の蘭亭序を中心に 空海の書 隷書と篆書の書 東晋の行書の書の成立を学ぶ。 筆者の王羲之と文化的背景について学ぶ。 また、日本の書への影響について学ぶ。 曹全碑と泰山刻石から書の成立過程から文字の意義を学ぶ。</p>					<p>【知識及び技能】 書体や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 作品の価値とその根拠について考えるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字の書の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>				8
	<p>【知識及び技能】 作品における印の意義を理解できるようにする。 篆書に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付け、印作成へとつなげられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 印の字形や構想し工夫できるようにする。 生活や社会における印の効用について考えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に印と作品について表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	<p>篆刻を学ぶ 印の歴史、意義、また作品との関係を学ぶ。 ①検字 ②印稿作成 ③ 印に布字をする ④印を彫る。 ⑤ 自分の作品に押印する。</p>					<p>【知識及び技能】 印と書との意義を理解している。 篆書に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付け、印作成へとつなげている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 印の字形や構想し工夫している。 生活や社会における印の効用について考えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に印と作品について表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>				10
後期	<p>【知識及び技能】 仮名の線や書風と用筆・運筆との関わりについて理解できるようにする。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫できるようにする。 作品の価値とその根拠について考えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に仮名の書と漢字の創作の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	<p>漢字の書の創作 今までの漢字学習を踏まえて創作に取り組む。 仮名の書 今までの技法を駆使し、紙や墨の多様性を理解して、創作に生かす。 ①古筆を知る。 ②仮名の筆遣いを学ぶ。</p>					<p>【知識及び技能】 仮名の線や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 作品の価値とその根拠について考えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に仮名の書と漢字の創作の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>				10
	<p>【知識及び技能】 仮名の線や書風と用筆・運筆との関わりについて理解できるようにする。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けられるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫できるようにする。 作品の価値とその根拠について考えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字仮名交じり書の創作の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとする。</p>	<p>仮名の書 ③高野切第三種を臨書する。 ④様々な古典（古筆）を鑑賞する。 漢字仮名交じり書 ①自分の言葉や、自分の好きな言葉や歌詞を選び、創作する。 ②一年間の書の表現の多様性を考察する。</p>					<p>【知識及び技能】 仮名の線や書風と用筆・運筆との関わりについて理解している。 古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能を身に付けている。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 古典の書体や書風に即した用筆・運筆、字形、全体の構成について構想し工夫している。 作品の価値とその根拠について考えている。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 主体的に漢字仮名交じり書の創作の幅広い表現や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>				6
							合計				70